

諏訪森林組合 2コースで認証

職場いきいきアド
バンスカンパニー

諏訪森林組合は18日、働きやすい職場環境づくりに先進的に取り組む企業や団体を県が認証する制度「職場いきいきアドバンスカンパニー」の認証書の交付を受けた。県内の森林組合で認証されるのは

初めて。制度が制定している3コースのうちの2コースで認証された。

林業労働力の確保が課題となる中、同組合は働き方の改革を進めているという。認証されたのは「ワークライフバランスコース」と「ネクストジェネレーションコース」。男性職員の育児休業の取得や有給休暇が時間単位で取得できる制度の導入などのほか、最近3年間に採用した新規卒業者の離職率が20%以下といった実績があることなどが評価された。

交付式が茅野市の同組合本所で行われ、県南信労政事務所の木下弘志所長が藤森良

隆組合長に認証書を手渡した。藤森

組合長は「職員はここ4～5年で若返り、子育て世代が多くなっている。これからこの事業所がどういうふうに発展していくかが大事」と話した。

(手塚洋一)

「職場いきいきアドバンスカンパニー」の認証書を手にする諏訪森林組合の藤森良隆組合長

